

武専東京地区指導員講習会案内

1. 講習会の目的

武専東京地区指導員講習会は、UNITY 運営委員会にて課題として挙げられている特別昇格考試時に勘違いや間違いが多い技を中心に、指導員が技の成立条件など、技の原理を武専受講生に正しく伝えるという共通の認識をもつことを目的としています。また、道院支部にて実際に指導にあたっている武専受講者が少林寺拳法が抱えている技の理解と実技レベル低下という現状の課題を認識してもらうことにより東京地区の全体的なレベル向上を目指します。

2. 受講対象者

- ・武専東京地区の指導員、指導員補、教務
- ・各地域で昇級考試員を担われている方

3. 開催日程と場所

日程：2025 年 8 月 24 日

9:00 集合、9:30 開始～11:30 修了、12:00 退室

場所：エスフォルタアリーナ八王子 サブアリーナ

東京都八王子市狭間町 1 4 5 3 - 1 京王線狭間駅徒歩 1 分

4. 講習の内容

①単独演武確認

法形名	注意箇所	ポイント	注意点
天地拳第二系	号令「4」 号令「6」	輪突き 内受、打落からの仁王受	右拳を胸前に降ろしまう。 下受になっている
天地拳第三形	号令「1、4、5」 号令「3」 号令「6、7」	千鳥に踏み出す 60 度に廻蹴 順退	入身がされていない 直撃になっている 重心移動のみ 下受、直蹴上げが仁王受蹴 になっている
天地拳第六形	号令 「1. 2、3. 4」	号令 2 と 3 の間 号令は 「1. 2、3. 4」 と区切るが動作は連続させる	「1. 2. 3. 4」と一拍 おいている

2025 年 7 月 28 日

武専東京地区指導員講習会案内

②剛法・柔法確認

法形名	ポイント	注意点や最近の傾向
半月蹴	直蹴	廻蹴や振蹴で反撃をしている
開身突	開身入身	千鳥入身になっている。開未と入身の違い
払受蹴 中段返	前足を引き寄せて「鉤足」	鉤足ができていな
逆轉身蹴	反撃は廻蹴	開退り直蹴になっている
下段返（三合拳） 払受段突（白蓮拳）	足捌き	特に払受段突が白蓮拳を成していない
水月返／三日月返	法形の違いは「対の先」か「後の先」の違い 水月返「対の先」（教範より） （一）左前千鳥 三日月返し「後の先」（教範より） （一）左手内へ掛手受けて（以後略）	法形の違いは「受け」や「当身の位置」ではない
燕返し	段反撃	段攻防になっていない
吊上捕	掛手	送捕の掛手で行っている
送片手投げ	掛手と前鉤足	足捌きがない。「送、逆、片手投系統」で相手の肘が伸びている（ただし門片手投を除く）
押受巻投	①攻者は 「襟を握って振打つ」 「襟を握らず平拳打込み」 ②掛手の位置は 手首へ外受した手の掌側が相手の肘側か？	①どちらでも可 ②どちらでも可 相手の打込みの位置が自分から見て低い場合が「掌側に掛手をして、高い位置の場合は肘側に掛手をする」

2025 年 7 月 28 日

武専東京地区指導員講習会案内

5. 講師

講師：渡辺和夫先生

実技：遠藤聡先生、島澤良次先生、小林博紀先生

6. 講習費

無料

7. 申し込み方法

申し込みはオンラインで受け付けています。下記ウェブサイトアクセスし、所定のフォームに必要事項を記入してください。締切日は 2025 年 8 月 17 日です。

<https://forms.office.com/r/M6HdGHMCiJ?origin=lprLink>



8. お問い合わせ

講習会についてご不明な点がある場合は、以下の連絡先までお問い合わせください

平林 実 メールアドレス：m.hirabayashi@shorinjikempo-tokyo.com